

木口化粧貼り生産プロセスの革新による 木製ベッドパーツの付加価値向上への取り組み

近年、木口化粧貼りの目的が「きたない切り口を隠す」という消極的な目的から、「家具の付加価値」を上げると言う積極的な目的で使用されるケースが増加傾向にある。こうした動きに対応するため、新たにローカンテックス対応型全自動エッジ・バンディング・マシン(以下、EBマシン)を導入し、付加価値の高い新たな商品提案が出来るようになった。



ローカンテックス対応型全自動EBマシン



当社は、これまで高周波プレス機の導入やATC機能搭載型PNC複合ボーリングマシンの導入などにより、生産性の向上や製品の高級化に取り組むと共に、客先の要望に的確に対応してきた。近年は、「跳ね上げ式ベッド」の需要が増加してきており、こうした動きに対応するための生産体制を確立する。

MOTIVES 設備投資のきっかけ

近年は、個人住宅における「跳ね上げ式ベッド」の需要が増加してきており、当社もこうした動きに対応するため、当該ベッドに必要な座板などの大型パーツの生産体制を確立することが急務となってきた。当該座板には、高級感や安全・安心感をもたせることを目的として、当社から客先にその側面部(木口)にR断面形状をしたローカンテックスを貼り付ける仕様を提案し、これが承認された。このため、今回の補助事業への取り組みを通じて新たにローカンテックス対応型全自動EBマシンを導入することとなった。

TARGET 事業の目標

- 主要取引先であるD社の外注会社は、当社を含め現在7社あるが、ローカンテックス対応型エッジバンダーを保有する会社は、今のところどこにも存在しない。当社が他社に先駆けて導入することで、差別化による受注競争力の強化を図る。
- 更に、当該装置に関連する工程(座板製品の取出しと段積み作業)に産業用ロボットを導入することで、省人化と生産性の向上を実現し、コスト競争力の強化により、業容拡大と収益性の改善を図る。

DETAIL&POINT 取り組みの内容

- 現状の「跳ね上げ式ベッド」の製造工程上の課題
ユーザーが使用する際、座板角のエッジ部に体が当たり怪我の危険性があった。
- 本事業で取り組んだ課題解決策
座板の側面部をエッジテープ材からローカンテックス材に設計変更
・座板の側面部に丸味を付与する。(R断面加工)
・消費者の頭部が座板のエッジ部に当たっても、痛みを軽減し且つ怪我を防止する。



産業用ロボット

RESULT 事業の成果

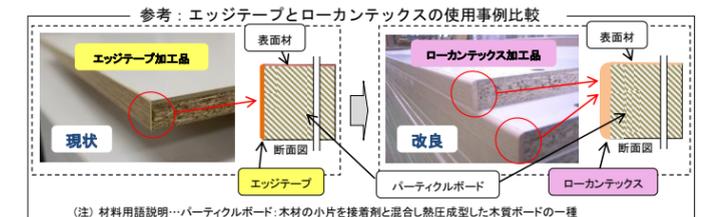
- 個人住宅における寝室空間の効果的創出手段となる「跳ね上げ式ベッド」の需要が増加してきている中、当社もこうした動きに対応するため、最新型の直線自動縁貼機(エッジバンダー)を導入することにより、より安全・安心な座板の生産が可能となった。
- また、縁貼機積取りロボットの導入により、ダブルベッド用座板の生産体制を確立することができた。
- このロボット導入による付随効果として、座板の表面の傷の防止と、生産性の向上が可能となった。

PROSPECT 今後の展望

- これまでの木製ベッドは、引き出し付きタイプのものが主流であったが、狭い部屋に2台並べて設置すると、引き出しと隣のベッドが互いに干渉し引き出しが活用できなくなると言う問題が発生していた。これが跳ね上げ式収納タイプベッドが人気上昇する背景となっている。
- 木製ベッドの市場動向から見ても、「跳ね上げ式ベッド」は都市部住宅における比較的狭い部屋での効率的な使用が期待できるため、今後とも需要が大いに期待できるものと思われる。



座板の側面部を含むコーナー部の処理を現状のエッジテープ材に代えてローカンテックス材に設計変更することで、座板の側面部に丸味を付与(R断面加工)した。万が一、消費者の頭部が座板のエッジ部に当たっても、痛みが軽くかつ怪我もし難い。



～更なる成長へ向けて～

当社は、ベッドメーカーからの受注に基づくOEM生産が中心です。これまでの木製ベッドは、引き出し付きタイプのものが主流でしたが、さほど広くない部屋では壁などに干渉し、活用し辛いという問題が発生していました。これが、現在の跳ね上げ式収納タイプベッド人気上昇の背景となっています。木製ベッドの市場動向から見ても、跳ね上げ式ベッドは、特に都市部住宅における寝室を広く取れない地域の問題に対しての効果的な解決策として期待できるため、今後とも需要が大いに期待できます。

CORPORATE DATE 事業者概要

株式会社
ゴウダ

住所: 広島県庄原市新庄町王子88-60
電話番号: 0824-75-1811
URL: <http://goda-wood.com/index>

代表者名: 合田正二郎
設立: 1961年04月
資本金: 300万円
従業員: 47人
事業内容: 家具・装備品製造業



代表取締役
合田 正二郎